

ご自由にお持ち帰りください

さくらだより



SAKURA

日本医療機能評価機構認定



さくら病院の理念

健・康・通・信

愛の心と確かな医療技術を以って社会に奉仕する。

Vol. 29



花粉症と地球温暖化



さくら病院 院長
江頭 啓介

最近は、大気汚染や黄砂飛来の影響で花粉症の始まりが年々早くなつて来たようです。私にも数年前から症状が出るようになつたのですが、今年は1月下旬から早くも目や鼻がおかしくなつてきました。

スギ花粉症は、1963年に栃木県日光市で初めて患者さんが見つかったと云われていますが、その後急激に増えて、今や国民病と云えるくらいに多くの人が悩むようになりました。増えた原因は戦前戦中に森林が乱伐された後、戦後それを補うために大量に植林された杉が成長したことになりますが、地球温暖化による環境・生態系変化も大きく関わっていると思います。例えば100年で温度が2度上るとすれば、北半球では動植物は1年間に北へ3km移動しないといけないそうです。しかし森はせいぜい数百mしか移動できません。森が移動しないと虫たちも移動できません。ですから急激な温暖化は生態系破壊を起こすのです。恐ろしいことです。

目や鼻の粘膜に付着した花粉からアレルゲン（抗原）が溶け出し、体に入つてIgE抗体が出来ます。これが感作と云つてアレルギー反応の準備状態です。そして、このうち30～50%の人が次に花粉に接触したときに、くしゃみ、鼻水、目のかゆみなどの花粉症を発症するのです。花粉症は環境破壊のバロメータとも云えるのではないでしょうか。

セミナー通信

第180回

いきいき
公開セミナー

「タバコと成人病」

講師：村上医師

タバコの煙には「コチンやタール以外にも200種類以上の有害物質が含まれ、タール」「コチン」「酸化炭素はタバコの三大有害物質と呼ばれています。タールには発がん物質や発がん促進物質、毒性物質が含まれ、一酸化炭素には動脈硬化を促進する働きがあります。タバコは肺がん、喉頭がん、食道がんをはじめ、全身の各種がんにかかる可能性を増やすだけでなく、心臓病や脳卒中の危険も増やします。禁煙をすることによりこれらの病気にかかる可能性を減らすことができます。

禁煙は辛いものと考へがちですが、最近では「コチンの入った貼り薬やガムを使うことにより、禁煙初期の辛さを軽くすることができます。禁煙するようになります。1日に2箱のタバコを吸うと1年間で約20万円もの費用になります。禁煙して浮いたお金で新しい趣味をみつけてみるのも禁煙を長続きさせるコツかもしれません。



180回 いきいき公開セミナー
村 上 医 師



181回 いきいき公開セミナー
田 川 医 師

「記憶について考える」
講師：田川医師

記憶には多くの種類があります。アルツハイマー病では、とくに最近の出来事の記憶が障害され、新しく記憶することが困難になります。

大脳には記憶と緊密に関連する部位があります。海馬や視床などの部位です。通常、アルツハイマー病は初期には海馬を中心とする障害を示しますが、やがて病巣は大脳全体へと拡がっていきます。この障害の進行は、臨床経過の観察とともに、脳の画像診断が有用です。認知症の原因となる疾患は多彩ですので、その正確な診断のためにも画像診断が必要です。

軽度認知症という概念があります。主観的な記憶障害を訴え、正常高齢者に比較し記憶が低下していますが、一般的な機能は正常で、日常生活に支障はない状態です。認知症ではありませんが、境界領域といつてもいいかも知れません。ある研究では、この群からのアルツハイマー病への移行率は年間%であつたと報告されています。臨床経過の観察が必要となります。

お知らせ

「経鼻内視鏡導入いたしました」

内視鏡検査はカメラを口から挿入して行う（経口内視鏡検査）のが一般的でしたが、昨今、内視鏡の小型化により鼻から挿入し行う（経鼻内視鏡検査）ことが可能になりました。当院においても平成19年12月より導入しています。経鼻内視鏡検査は経口内視鏡検査に比べると、病変切除などの治療は行えませんが、次のようなメリットがあります。

- ① 挿入時に苦しくない つらくない 吐き気や息苦しさがない 心拍数、血圧の変動が少ない
- ② 検査中に会話ができる 医師と会話をしながら検査を行える
- ③ すぐに日常生活に戻れる 飲食も30分～60分後には可能 痛み止めや安定剤などの薬品使用が少なくて済むので、気分が悪くならない限り、車の運転、仕事などすぐに可能

どんな病気も早期発見、早期治療が大切です。バリウムによる胃透視検査、経口内視鏡検査に抵抗を感じている方には経鼻内視鏡検査をお勧めします。ご質問などありましたら、外来看護師にお気軽にお問合せ下さい。



第181回

いきいき
公開セミナー

私たちさくら病院が目ざす姿を以下の文章にまとめ、宣言いたします。

品質方針

医療法人社団 江頭会 さくら病院は、顧客第一主義を基本理念として、良質の医療・介護サービスの提供と働きやすい職場づくりの改善を継続的に行ってまいります。

そのために人間性、知識、技術の3点を合わせて、個々のレベル向上と個々を基盤とした確かな組織づくりを継続的に行ってまいります。具体的には、以下の3点に集約し推進します。

1. 顧客のニーズと期待、及び法令・規制要求事項を把握し、これらに適切な医療・介護サービスを提供いたします。
2. さらに魅力ある医療・介護サービス提供を目指し、医療・介護サービスの有効性の継続的改善を行ってまいります。
3. 内科主体の地域一般病院として、他の医療機関と連携し、地域住民のための疾病治療・疾病予防・健康増進活動を推進してまいります。

2008年3月28日 医療法人社団江頭会 さくら病院 理事長 江頭 啓介

病院の診療指針

- 1.一期一会を大切に
- 2.友愛ともにいたわりともに励ます
- 3.医療は信頼から
- 4.多忙な中にも対話を忘れずに
- 5.医療サービスは深い思いやりをもって

- 6.慢心は敵、安全医療に徹する
- 7.快適な職場づくりはひとりひとりの心掛けから
- 8.救急協力は無償の愛をもって
- 9.向上心をもって医療に取り組む

看護サービスの基本理念

- 1.患者様との触れ合いを大切にし、安全で思いやりのあるケアを行う。
- 2.医師及び他部門と協働し、働きやすい職場づくりを行う。
- 3.看護・介護の質の向上をめざし、自己研鑽を重ねる。

- 4.地域・医療・福祉との連携を図り、継続したケアが提供出来るよう取り組む。
- 5.社会の変化に対応し、柔軟な発想で業務改善を行う。

さくら病院の職員は、患者様の個々の人格や価値観などを尊重し、両者がお互いに協力し合いながら医療をつくり上げていくよう努めます。
さくら病院の職員は、患者様の個々の人格や価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。

さくら病院は患者様に対して常に公平であるとともに、適切で安全な医療の提供や、医療の質の向上を目指して知識・技の研鑽に努めています。

3.病気、検査、治療、見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受け、治療方法を自分の意思で選ぶ権利があります。

さくら病院の職員は、患者様とのコミュニケーションを大切にし、患者様の理解を助け、納得が得られるよう努めています。また、治療方法の選択については患者様の意思を尊重いたします。なお、別

7.すべての患者様が適切な医療を受けられるようにするため、患者様には、他の患者様の治療や病院職員による医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。

病院では職員が数多くの患者様に様々な医療を提供しています。そのため、患者様は通常の社会生活にはない制約を受けざるを得ないこともあります。このことを十分御理解していただき、適切な医療の提供に御協力くださるようお願いします。

さくら病院の患者権利7カ条

医師の意見(セカンドオピニオン)をお聞きになりたいという御希望も尊重いたします。

4.自分の診療記録の開示を求める権利があります。

患者様とさくら病院は診療情報をお聞きしつつ、共同作業者として治療を進めています。

5.診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

さくら病院は、個人情報の秘密の保持や私生活をみだりにさらされないようにという患者様のプライバシーの権利について、厳正に取り扱ってまいります。

6.納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けても良く理解できなかつたことについて、十分理解できるまで質問する権利があり、同時に治療の指示を守る責務があります。

患者様が、治療等に関する十分な説明や情報提供により納得のいく医療を受けただくために、そして治療法等を自分の意思で選択していただくためにも、分からぬことがあります。この度でもさくら病院職員に質問してくださるようお願いします。

ボランティア通信

平成20年2月19日、当院3内科食堂において、「第3回さくら病院ボランティア・スタッフ学びと交流のつどい」を開催しました。参加者は、ボランティア4名、スタッフ8名の計12名でした。今回の講師は、当院の臨床心理士の原田絵美子が担当しました。

テーマは「あの人伝えたいこと」ロールレタリングを通じてでした。誰でも家庭や職場でなかなか本音で話せないことがあるのではないかでしょうか。今回は、その人に宛てて日頃言えないことを手紙に書き、次に役割を交代して、その人が自分に返事を書くというワークを行いました。その後、5、6人のグループで話し合いました。その中で「相手にとつてみたら、もつと素直に関わってほしいと思っているのかも」、「そんなに気を遣わず話しかけてみたら、案外うまくいくのでは」、「自分は何でも言えると思うが、言いすぎていたのかもしれない」など、気持ちの変化や気づきについて様々な話が出て、時間が足りないぐらいでした。自分の視点からちよつと距離を置いてみると、違った視点で見えることが実感として体験できました。ただし、男性の中には「話すのはいいけど、書くのが苦手」とのご意見もありました。表出の仕方は人それぞれです。今回のワークによって、自分が気兼ねなく表現できる方法を新たに一つ加えてもらえたたらと思います。

皆さんも、一度手紙をあの人人に書いてみられませんか？

ボランティア事務局

小川 美和



リスク委員会 「医療安全」 の標語が決定しました！

H19年11月医療安全週間にて患者様とさくら病院が「医療安全」に対して一緒に考えていきたいという想いから、標語を募集しました。

その結果、患者様、ご家族から多数のご応募があり、患者様やスタッフによる投票の結果、吉積美恵様の

「声かけて 声かけられて 明日の笑顔に 皆元気」に決定しました。

H20年2月14日(木)午前11時より応接室にて、医療安全責任者の山口看護部長より吉積様へ感謝状の授与を行いました。

〔看護部長〕…今日はとても良い標語を作っていただきありがとうございました。

〔吉積様〕……病院に来て「ほっとする」感じをもってもらいたくて書きました。

〔看護部長〕…私たちもどのように患者様や家族の方にお声をかけたら良いか日々勉強です。

〔吉積様〕……院長先生ならびにスタッフの方から声をかけてもらうと安心します。

(選ばれた感想をお伺いしたところ)

〔吉積様〕……選ばれるとは思わずびっくりしました、嬉しいです。

〔看護部長〕…院内にて接遇の教育集を作りましたので、この標語を活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

今回、頂いた評語を1年間、院内に掲示し、病院スタッフ・患者様ともにマナー向上に努めていきたいと思います。



平成20年4月から 特定健診、特定保健指導 始まります！

肥満の方の多くは、「高血圧症」「糖尿病」「高脂血症」などの危険因子を複数持ち合わせ、動脈硬化を引き起こす割合が高くなります。

生活習慣の見直しによる、【メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満】を解消することで、生活習慣病を予防する、生活習慣病の発症を遅らせる、重症化を予防する事が出来ます。

そのために特定健診、特定保健指導が平成20年4月から開始されます。

※特定健診 何を調べるの？

計測	血圧、身長、体重、BMI、腹囲（おへその上を計ります）
脂質	中性脂肪、HDLコレステロール（善玉コレステロール） LDLコレステロール（悪玉コレステロール）
肝機能	AST(GOT)、ALT(GTP)、γ-GTP
代謝系	空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、尿糖
尿検査	尿タンパク



対象者は40歳以上74歳までの方、加入している医療保険の保険者から特定健診の受診票が届きます。受診票、健康保険証を持って、医療機関、健診実施機関を受診して下さい。

※健診を受けた後は…

特定健診の結果や、問診票により、生活習慣を改善することで予防効果が多く期待できる方に対して、医師、看護師、管理栄養士が受診者にあったプログラムを組み、生活習慣の改善のお手伝いをしてまいります。

◆指導を受ける対象者は、腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上の方で、血圧・血糖・脂質の結果の組み合わせで決まります

●動機付け支援 初回面談のあと、ご自身の行動目標に沿って生活習慣の改善を実

施して頂き、6ヶ月後に実績評価を行います。

●積極的支援 面談や電話、メール、手紙で3ヶ月以上にわたり生活習慣の改善をサポートしていく、6ヶ月後に実績評価を行います。



健診結果で「動機付け支援」を受けるか、「積極的支援」を受けるかが決まります。

指導が必要な方には、保険者から受診票がお手元に届きます。受診票を持って、指導を行っている医療機関、指導施設等に行かれてください。

※さくら病院は特定保険指導施設となっております。



*予約制で開催する予定です。
詳しいお問い合わせ等は当院リハビリスタッフまでお気軽にご相談ください。

- 対象者
- ・ある程度運動ができる方
- ・一人で歩ける方
- ・歩くのが不安な方

●日程
・平成20年6月5日、12日、19日（全て木曜日）
(※3回とも同じ内容になります)
・時間：14時～15時（1時間程度）

そこで当院では以下のようないくつかの活動を実施します。
活動の低下を引き起こす原因として転倒による骨折が重要視されています。転倒による寝たきりや活動の低下を引き起こさないためには予防することが大切です。
内容としては、簡単な身体の状態の聞き取り、バランスのテスト、運動の指導などを実施する予定です。お気軽にご参加下さい。

転倒予防教室を開催します

福岡市医師会看護専門学校実習病院になりました。

さくら病院は平成19年度より福岡市医師会看護専門学校の実習病院になりました。指導者の養成、設備面の対策等、1年間の準備期間を経て、臨地実習の場として整備を致しました。職員一同、後輩の指導育成にかかり、共に成長を目指したいと思います。実習生の皆様、実習が実りあるものになりますよう頑張ってください。

看護部長 山口 典子

1月より准看護学生の臨地実習が始まりました。ナースキャップを付け少し緊張気味に来られる学生の皆さんも、3内科病棟全スタッフ、患者様、ご家族に温かくご指導して頂き、毎日笑顔で実習に取り組めています。スタッフも初心を思い出し、自己を振り返る良い機会になっています。今後もスタッフ全員で、大切な看護師の卵を育てる為努力していきたいと思います。

3内科 指導看護士 中西 麻紀

1月より看護学生の臨地実習が始まり、1内科にも実習生が来ています。緊張しながらも一生懸命看護ケアに取り組んでいる学生の姿を見て、スタッフも初心に返り良い影響を受けています。また、学生の輝く笑顔に患者様も癒されている気がします。今後も、未来のナースのためにより良い指導が出来るようにスタッフ一同頑張っていきたいと思います。

1内科 指導看護士 梶原 美絵

今回の実習では高齢者の方と関わる事が多かつたのですが、接し方や援助の方法がわからず不安で一杯だった私達に、とても丁寧に指導して下さり不安を取り除く事ができました。また准看護師の資格を持たない私達に学習の為とはいえ患者様への援助をさせて頂き多くの事を学ぶ事ができました。今後もさくら病院で学んだ知識・技術とともに謙虚な態度、元気な挨拶を忘れず成人実習につなげていきたいと思います。丁寧な御指導ありがとうございました。

3内科実習生 浦上 夏生 さん

指導者の方始め、スタッフの方々の御指導のもと実際の患者様に安全・安楽に配慮した援助方法を学ぶことができました。これから実習で沢山の患者様に出会うと思いますが、どんな時にもさくら病院で身に付けた挨拶の習慣、患者様に入院生活を快適に過ごして頂くことを第一に考える姿勢を忘れずに、技術を高めて行きたいと思います。未熟な私達に身を委ねて下さった患者様、家族の皆様、温かく受け入れて下さったスタッフの方々、本当にありがとうございました。

1内科実習生 茂木 美和 さん



平成19年度 看護部研修報告会

● 上半期研修報告会

平成19年12月27日(木)

- ①「看護における連携・協働のあり方」………松尾美和
- ②「ヒューマンエラーはどう防ぐ」………豊福紀代美
- ③「病院システム管理研修会」……………黒石智恵美
- ④「プリセプターシップの理解と実践」………江島崇子
- ⑤「病院における接遇マナー」………阿比留孝子
- ⑥「医療現場のコミュニケーション技術」………吉田由佳里
- ⑦「フィジカルアセスメント」………柴田佳恵
- ⑧「看護職のためのコーチングスキル」………宮崎樹枝

● 下半期研修報告会

平成20年2月28日(木)

- ①「高齢者への看護支援」……………楠田美穂
- ②「ネットワークする医療を実現する為に」………多田君代
- ③「医療現場でのクレーム対処法」………永田ゆう子
- ④「成人看護II」 看護学会……………齊藤ほづみ
- ⑤「老年看護」 看護学会……………福田亜紀子
- ⑥「老年看護」 看護学会……………溝上 香
- ⑦「自分を大切にして、まわりを大切にする生き方」……………柴田佳恵
- ⑧「現場で求められるリーダーシップ」………瀬戸口祥子

平成19年度さくら病院活動報告

H19年4月 政府管業健康保険生活習慣病予防検診実施施設指定

新人才リエンテーション(前期)

5月 第9回さくらフォーラム(KKR博多)

6月 消防避難訓練

DPC準備病院

8月 第8回さくらグループ業務改善コンテスト(山の上ホテル)

ピアパーティー(山の上ホテル)

オーダリング導入(入院)

9月 職員旅行(天草～11月)

居宅介護支援事業所「介護サービスの情報の公表」受審

10月 新人才リエンテーション(後期)

訪問看護事業所「介護サービスの情報の公表」受審

11月 居宅介護支援・訪問看護・訪問介護事業 更新申請

12月 消防非難訓練

経鼻内視鏡検査機器 導入

訪問介護事業所「介護サービスの情報の公表」受審

H20年2月 通所リハビリテーション「介護サービスの情報の公表」受審

新年会(ホテルオークラ)

もの忘れ外来

物忘れには正常で生理的な物忘れと異常な物忘れがあります。正常でも年齢を重ねていく上で、徐々に脳も老化し記憶力は衰えていきます。異常な物忘れでは単なる老化の範囲を超えて急速に進んでしまうのです。代表的なものに脳梗塞や脳出血による脳血管性認知と、アルツハイマー型認知があります。アルツハイマー型認知症の原因はまだ不明ですが、記憶や物事をうまく遂行する機能をつかさどっている脳神経細胞が徐々に減少していきます。また、それ以外でも脳腫瘍、脳出血、正常圧水頭症などの脳の病気、ホルモン異常、腎臓の病気、うつ病、ストレスなどで認知症状を認める場合もあります。

当院物忘れ外来では、認知テスト、画像検査、血液検査、尿検査などで物忘れの原因となる異常がないか調べていきます。早期の診断で治療可能な場合もありますし、危険な病気を発見できる場合もあります。

例えば・・・

- ・日付がわからない
- ・何度も同じ事を言ったり、聞いたりする
- ・場所や時間が不確かになった
- ・物忘れとともに怒っぽくなったり
- ・昔のことはよく覚えているが、最近のことが覚えられないなど



ご本人またはご家族の方で、ご心配な症状がありましたら、お気軽にご相談ください。

救急病院協会 ハワイ研修

ハワイ救急医療視察に参加して

2月9日から2月15日まで5泊7日で海外救急医療視察研修に参加しました。

研修1日目は「アメリカにおける看護師教育プログラム：過去、現在、そしてこれから」と題してクリスティン.L.クレン医師による講義がありました。

現在アメリカは看護師のグレイ化(高齢化)が進んでおり2020年までに大きな看護師不足が予測されること、又今後はNurse Practitioner(診断、処方、投薬などを行うことが出来る高度看護師の様な資格)が増えてくると思われるとのことでした。日本においても今後このようなシステムが入ってくる日もそう遠くないのではないか、又、今看護の質が問われる中、知識、技術の向上のため日々取り組む必要があると改めて感じました。

ヨウコ クバ正看護師の講義ではアメリカ看護師資格 RN(Registered Nurse)を取るためのプロセスやその大変さを聞きました。

またアメリカの医療は保険制度が多様化且つ複雑化していること、医療請求はコード化された診断名、医療処置を保険会社に請求するDRG(日本でいうDPC)が採用されていることを知りました。

研修2日目はハワイ州市民防衛センターを訪問、アンディ ニノミヤ氏による「医療センターのブランド化」、「アメリカにおける最新医療事情」についての講義を受けました。中でも前述したDRGについてはニノミヤ氏と先生方の間で活発なディスカッションがなされ日本とアメリカの行政や文化や風土の違いから一長一短あるものをどのように解決していくべきかを考えさせられました。

3日目以降の自由行動では、カウアイ島のワイメア渓谷の絶景や、息を切らせて登ったダイアモンドヘッドの頂上から見た日の出に感動し、ショッピングなどで楽しませていただきました。

この研修に参加してハワイの気候、文化、風土に触れ、アメリカの医療事情を知り、多くの得るものがありました。できればハワイの病院を見学してみたかったと思いましたが、いつか自分の力でまた訪れることができればと思っています。

参加させていただき有難うございました。

看護師 永隈 三和子



さくら病院では「医療連携室」と「医療相談室」を2つの柱として相談窓口業務を行っています。
どうぞお気軽にご相談ください。

【病診・病病連携のご案内】

地域の病院・診療所と連携をとるために医療連携室を設けております。

患者様の病気や症状に応じ、「診療所と病院」、「病院と病院」、「病院・診療所と特定機能病院」が連携を密にし、患者様へ適切な治療を行えるよう、検査・入院体制を整備しています。

医療連携室 TEL092-864-1212 / FAX092-865-4570

担当 当 楠原治之(医療連携室長)

相談受付(医療相談室とも)

南里幸嗣(連携室主任)

平日 午前9:00~午後 5:00

篠原和子(外来師長)

土曜日 午前9:00~午後 12:30

小川美和(医療ソーシャルワーカー)

※日祝祭日は除く

谷屋洋子(医療ソーシャルワーカー)

中村亜古(事務部)



■さくら病院では、セカンドオピニオンのご相談にも応じています。まずは、お電話でお問合わせください。

外 来 診 察 表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室 江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科
	第2診察室 楠原 内科/消化器科(肝臓)	王寺 内科/胃腸科	本村 内科/胃腸科	西本 内科/胃腸科	王寺 内科/胃腸科	楠原 内科/消化器科(肝臓)
	第3診察室 石川 内科/胃腸科	村上 内科/心療内科	岡田 内科/胃腸科	岡田 内科/胃腸科		
午後	第1診察室 江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	王寺 内科/胃腸科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	
	第2診察室 本村 内科/胃腸科	西本 内科/胃腸科	佐々木(秀) 内科/血液・腫瘍	楠原 内科/消化器科(肝臓)	石川 内科/胃腸科	
	第3診察室 村上 内科/心療内科	岡田 内科/胃腸科	佐々木(靖) 循環器(隔壁)		阪元 脳神経外科	
	第5診察室 田川 内科/神経内科		田川 内科/神経内科			
専門外来 (予約制)	午前 井上 神経内科外来		馬場 神経内科外来	渡辺 呼吸器内科外来	岡崎 放射線科外来	
	午後 田川 物忘れ外来 本村 胃腸科外来	岡田 胃腸科外来	王寺 胃と腸外来 田川 佐々木(靖) 物忘れ外来	佐々木(秀) 血液・腫瘍外来 佐々木(靖) 循環器科外来(隔壁)	楠原 肝臓外来	阪元 脳外科外来

病院までの交通アクセス

■地下鉄七隈線

(福大前下車、1番出口より徒歩10分)

■バス(西鉄バス長野町バス停下車)

西鉄バス系統番号

(天神方面より) 12,13,14,61,114,140番

(西新・姪倉方面より) 95番

(博多駅方面より) 12,13,16,18,64,114,140番

(桜原・片江方面より) 6,12,13,14,16,18,61

64,95番

■車(病院裏手に専用駐車場があります。)

天神より約30分・堤ICより約5分

